

我が里東大和を巡る

水道道路から狭山公園を経て多摩湖と狭山湖へ

平成21年5月の第1回「34歩く会」発足から9年、通算20回の「34歩く会」を開催してまいりました。発足当時は皆様元気一杯で、歩く速度も速く、長距離を歩きましたが、最近では歩行速度もゆっくりになり、歩行距離も短くなってまいりました。もう後期高齢者の一歩手前まで来てしまいました。今後は、無理をせずに、安全、健康を第一にしてウォーキングを続けていきたいと思ひます。

今回は、21回ですので、「34歩く会」の原点である第1回のコースを辿ってみたいと思ひます。

東大和市駅から野火止用水を東に向かって進み、玉川上水から東村山浄水場への送水管の上に造られた水道道路を北に向って歩きます。やがて新青梅街道を横切り、空堀川に沿って東村山浄水場の脇に出ます。そこから多摩湖からの狭山境緑道を歩き武蔵大和駅に行き、狭山公園に入り、更に多摩湖の堰堤を渡り、堰堤北端で一休み。ここまでの予定時間から大幅に遅れるようなら、ここで昼食ですが、もう少し頑張りましょう！そこから多摩湖の周囲道路の遊歩道を歩き、西武ドームの手前から山の中に入り、山口地区を経由して狭山湖堰堤に出しましょう。ここで待望の昼食としましょう！

狭山湖からは山口観音寺に寄りましょう。山口観音は、この地の人々および多摩湖が出来る前は東大和の人々にも信仰が厚かった寺で、正月には長い行列ができる古刹だ。新田義貞が鎌倉攻めの際に立ち寄ったと伝えられています。この寺の裏手には沢山の水子地蔵が並んでいる。また境内には七福神も安置されており、さらに「ぼっくりさん」も安置されている。

山口観音からは多摩湖の中堰堤下を歩く。この中堰堤は、8年後には上北台駅から真つ直ぐに道路が繋がる予定であるので、完成した道路も元気に歩きたいものだ。さらに鹿島台を経由して豊鹿嶋神社に入る。豊鹿嶋神社は、707年の創建で、本殿は1550年に建造された木造の社で、都の重要文化財に指定されている。豊鹿嶋神社の西には昨年指定された東大和で初めての「トトロの森」もある。

豊鹿嶋神社からは、芋窪地区を経由して上北台駅に行き、ここで解散としましょう。

そして、今日の反省会とクラス会をやり、多いに盛り上がりましょう！（歩行距離；11~12km）

- 開催日； 平成30年4月7日(土) 10時集合
- 集合場所； 東大和市駅
- 歩行コース； (ト)はトイレ

東大和市駅(ト)→水道道路→浄水場→武蔵大和駅(ト)→狭山公園(ト)→堰堤北(ト)→
10:00 10:40 11:00 11:20 11:30 12:00

→狭山湖(ト)(昼食)→山口観音(ト)→多摩湖中堰堤→豊鹿嶋神社(ト)→上北台駅→(クラス会)
12:45 13:15 14:00 14:30 15:00 16:00

- 注意事項；
 - ① 小雨決行です。
 - ② 昼食は、武蔵大和駅などで購入が可能ですが、前もってご用意しておくことをお勧めします。
 - ③ トイレは、東大和市駅から狭山公園までの間にはあまりありません。